

高校生対象

目指せ! Pythonエキスパート(中級)資格合格

時代の先取り プログラミング強化合宿

学習風景イメージ



プログラミング合宿所(左)と教室(右)

IT・AI人材が世界で2020年に37万人(日本で5万人)、2030年に79万人(日本で10万人)以上不足すると日本の経済産業省が発表しています。これらの人材は現在、企業からの争奪戦になっており、スキルを持った人の年収も右肩上がりです。しかしながら、日本はこの分野の人材が極端に不足しており、世界からかなり遅れをとっていると言わざるを得ません。日本でも遅ればせながら、2021年から中学校、2022年からは全ての高校でプログラミング教育が義務化され、2024年から大学入試でパソコンを使うテストが導入される予定です。

そこで私達は、日本に好感を持ち、世界デジタル技術力で世界第2位で(1位はアメリカ)IT先進国である台湾から情報(IT)教育を学ぶ必要があると考えています。台湾では数年前より中学校、高校でプログラミングの授業が義務化されています。

この5日間の集中学習で、高校で学ぶ内容の半年分を学習しようと考えています。経験豊富な台湾人講師が、パソコン操作の基礎から応用までを、ゲームなどを通して丁寧にゆっくりとわかるまで指導していきます。授業の内容は英語や日本語で行います。

対象

高校1年生～3年生

定員

1 Level 20名程度

研修期間

12/24-12/28(レベル1&3)、1/4-1/8(レベル2&4)

Level別
受講内容

レベル1 必須 : Scratch(ビジュアルプログラミング)、試験対策

レベル2 選択 : micro:bit、試験対策

レベル3 選択 : MIT App Inventor2 (演算、判断式、配列)、試験対策

レベル4 必須 : python (スタンダードA: 基本指令)

レベル5 必須 : python (スタンダードB: 関数、リスト) +(エキスパートA:ファイル処理、データ構造)+スタンダード試験対策

レベル6 必須 : python (エキスパートB: 文字列処理、Pygame) +エキスパート試験対策

レベル4-6は「スタンダード」+「エキスパート」+「試験対策」のイメージ

※合宿は4人以上の生徒また2名以上の教師が参加しないと開催しません。(生徒2人+教師1人のための開催もOK)

※上記の「必須」はプログラミングをマスターするのに必要な内容です。

最短でマスターしたい方は「選択」のレベルは省略することができますが、順番で学ぶ事をお勧めです。

※上記のLevelは生徒の進み具合によって変更される可能性があります。

※Pythonスタンダード級(初級)は台湾では大学入試に有効な資格です。

※Pythonエキスパート(中級)とはPythonを指導できる資格です。

※合宿後に検定試験を受ける事ができます。(受験料は別)、検定試験に合格するとこのプログラミングの指導資格の証明カードを発行いたします。

※上記の他に希望者はHTML CSS・JavaScript・C#・C言語・C++・Java等の人気プログラミング言語を学ぶこともできます。



受講時間

9:00～18:00(1日8時間・休憩60分)

費用

1 Levelにつき 140,250円 (税込)

※含まれるもの：受講費、教材費、現地開催の場合の通信費、光熱費、宿泊費
※含まれないもの：現地開催の場合のご自宅から合宿所までの交通費、食費など
※自分のパソコンをお持ちでない方はレンタル料が別途必要です。(1週間7,000円程度)

宿泊先

茨城県龍ヶ崎市佐貫3丁目1-10
(1室2-4名、寮は変更の場合あり)

お申込み・ご入金期限

お申込みは2週間前、ご入金は10日前までに
お願いいたします。 ※定員になり次第、受付終了

プログラミング教育事業

MEP 次世代教育
MEP Next Generation Education

株式会社 DASH

お問い合わせ・お申し込みは

TEL 090-3104-6688 (担当直通) FAX 0297-79-5005

E-mail : info@mep-international.com

https://mep-international.com/